

---

# 道の途中

あると

---

## 注意事項

「」のPDFファイルは、「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

道の途中

### 【著者名】

Z2470Z

### 【作者名】 あると

### 【あらすじ】

芯の強い子の話はよくあると思いますが、「」の話はその逆、芯のあまりない女の子の話です。けど結構こういう子は多いのです・・・と考えています・・・。

自分の芯がないからこそ、自分のしたいことがはっきり見つからないからこそ、苦悩や思い。

なんていう人間の深いところとか書けたらいいな、と思つています。

更新はスローペースです。

はつきり言います。面白くない可能性大です。

(これは『学園』でいいのだろうか・・・)

関西弁

# はじまり

『今の若者は芯がない』？

『今の若い人たちには自分の進みたい道がわからない』？

『今時の奴等は自分のことを何もわかつてない』?

• • • 嘘 嘘 嘘 嘘 嘘 嘘 嘘 嘘 嘘 嘘 嘘 嘘 嘘 嘘

だって、私の周りの人は皆芯をきちんと持つてる。個性を怖がることなく出してる。

自分の道をきちんと見てる

自分の悪いところ、きちんと見ていく所いつぱいいる。自分の在り方、考えてる。

・・・私は？

私はやれんとでやてる？

詮もたこにでれしる?

・・・できるわけない。怖いから。他の人と違うことがどうしても怖くて怖くて。

なんでみんなはそりやつて自分を出せる?  
他人と違うことを恐れず進める?

それともこれは私の周りだけ? 私が思うだけ? 私の性格のせい?  
私が臆病なだけ?

私には・・・わからない

## 入学式

あたしは今日、中学生になった。

入学式の会場である体育館前に貼られたクラス分けの紙。

『34 北川 望未』

あたしの名前が書いてあるのは、1年1組。

「望未いいいいつーーー！」

「詩織ーーー！」

浅口詩織。あたしと同じ小学校で、家も近いからよく一緒にある仲のいい友達。

好きな人ができるときも、楽しいことも、どうでもいいことも、ずっと1番に詩織に話してきた。

「回じクラスやなつーー。」

詩織の指差す先にある詩織の名前。

### 『3-1 浅口 詩織』

「ほんまやんーー。嬉しいなあー。やつ伸びておひらんかったらどう  
うしよ思たあー」

「ほんま詩織もやでつ 望未回じクラスでよかつたーーー。これか  
りむねじへんなつ」

「うううううううう」

今までしれからも。

すうとうとうううう。

こつまでも仲良くなつね。

あたしの一番は詩織やから。

いつも想ついた。

あの子が、詮無いでせ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n2470z/>

---

道の途中

2011年12月25日21時48分発行